

## 「FFRI AMC 情報収集ポリシー」新旧対照表

(下線部分は変更箇所を示す。)

現 行	変 更 後
<p>頭書き</p> <p>FFRI AMC 情報収集ポリシー（以下「本規程」といいます。）は、「株式会社 F F R I セキュリティ」（以下「F F R I」といいます。）が「FFRI AMC」（以下「本製品」といいます。）によって本製品および FFRI yarai 等のユーザーから収集する情報と、その取り扱いについてご説明するものです。</p> <p>F F R I が本規程に記述する内容は、個別にユーザーと合意をすることなく改正する場合がありますので、最新の内容につきましては、本規程の Web ページ (<a href="https://www.ffri.jp/information/privacy/amc_privacy_policy.htm">https://www.ffri.jp/information/privacy/amc_privacy_policy.htm</a>) にアクセスして参照してください。</p> <p><u>本製品のユーザー</u>は、最新の本規程に同意しているものとみなされます。</p> <p>I 過検出判定設定</p> <p>ユーザーは、FFRI yarai 等によって、スキャンを行ったファイルや、マルウェアもしくは脆弱性攻撃として検出されたファイル（以下「対象ファイル」といいます。）について、本規程に基づき、本製品経由で「過検出判定設定」（以下「本設定」といいます。）を利用して、対象ファイルが正常なソフトウェア（過検出）またはマルウェアであるかどうかを問い合わせ、その判定結果を本製品にて受け取ることができます。</p> <p>1 本設定利用時の送信情報</p> <p>前項に基づいて問い合わせを行ったユーザー（以下「対象ユーザー」といいます。）から、次の情報（以下「送信情報」といいます。）が F F R I のサーバー</p>	<p>頭書き</p> <p>FFRI AMC 情報収集ポリシー（以下「本規程」といいます。）は、「株式会社 F F R I セキュリティ」（以下「F F R I」といいます。）が「FFRI AMC」（以下「本製品」といいます。）によって本製品および「<u>FFRI yarai</u>」（<u>FFRI yarai 月額版を含みます。</u>）のユーザー（以下「ユーザー」といいます。）から収集する情報と、その取り扱いについてご説明するものです。</p> <p>F F R I が本規程に記述する内容は、個別にユーザーと合意をすることなく改定する場合がありますので、最新の内容につきましては、本規程の Web ページ (<a href="https://www.ffri.jp/information/privacy/amc_privacy_policy.htm">https://www.ffri.jp/information/privacy/amc_privacy_policy.htm</a>) にアクセスして参照してください。</p> <p>ユーザーは、最新の本規程に同意しているものとみなされます。</p> <p>I 過検出判定設定</p> <p>ユーザーは、FFRI yarai によって、スキャンを行ったファイルや、マルウェアもしくは脆弱性攻撃として検出されたファイル（以下「対象ファイル」といいます。）について、本規程に基づき、本製品経由で「過検出判定設定」（以下「本設定」といいます。）を利用して、対象ファイルが正常なソフトウェア（過検出）またはマルウェアであるかどうかを問い合わせ、その判定結果を本製品にて受け取ることができます。</p> <p>1 本設定利用時の送信情報</p> <p>前項に基づいて問い合わせを行ったユーザー（以下「対象ユーザー」といいます。）から、次の情報（以下「送信情報」といいます。）が F F R I のサーバー</p>

に送信されます。FFRIは送信情報を用いて前項の判定を行い、判定結果が出た場合、対象ユーザーに対し判定結果を送信します。送信情報に関するその他の利用目的は後記Vのとおりとします。FFRIは、法令によって認められた場合を除き、通常の第三者に識別可能な形式で第三者に対し送信情報を提供することはありません。

(1) 対象ファイル

対象ファイルの判定のために必要な範囲の対象ファイル関連情報を含みます。

(2) 対象ユーザーを特定するための情報

FFRI yarai 等の製品、本製品および本設定の使用開始に際してご登録いただいたユーザー属性情報をいい、前記判定および判定結果送信のために利用します。

(3) 対象ユーザーの FFRI yarai 等の使用環境

対象ファイルの判定のために必要な、本製品で管理している FFRI yarai 等に付随する情報（バージョン情報、インストールしたハードウェア環境、OS、同時に使用していたアプリケーション等）を含むものとします。

(4) 本製品で管理している対象ユーザーの FFRI yarai 動作ログ  
対象ファイルの判定のために利用します。

II クラウド連携機能

(記載省略)

1 本機能利用時の送信情報

前項に基づいて問い合わせを行ったユーザー（以下「対象ユーザー」といいます。）から、対象ファイルに係るハッシュ値（以下「ハッシュ値」といいます。）がFFRIのサーバーに送信されます。FFRIはハッシュ値を用いて前項の判定を行い、判定結果が出た場合、対象ユーザーに対し判定結果を送信します。

に送信されます。FFRIは送信情報を用いて前項の判定を行い、判定結果が出た場合、対象ユーザーに対し判定結果を送信します。送信情報に関するその他の利用目的は後記VIのとおりとします。FFRIは、法令によって認められた場合を除き、通常の第三者に識別可能な形式で第三者に対し送信情報を提供することはありません。

(1) 対象ファイル

対象ファイルの判定のために必要な範囲の対象ファイル関連情報を含みます。

(2) 対象ユーザーを特定するための情報

FFRI yarai、本製品および本設定の使用開始に際してご登録いただいたユーザー属性情報をいい、前記判定および判定結果送信のために利用します。

(3) 対象ユーザーの FFRI yarai の使用環境

対象ファイルの判定のために必要な、本製品で管理している FFRI yarai に付随する情報（バージョン情報、インストールしたハードウェア環境、OS、同時に使用していたアプリケーション等）を含むものとします。

(4) 本製品で管理している対象ユーザーの FFRI yarai 動作ログ  
対象ファイルの判定のために利用します。

II クラウド連携機能

(現行どおり)

1 本機能利用時の送信情報

前項に基づいて問い合わせを行ったユーザー（以下「本機能の対象ユーザー」といいます。）から、対象ファイルに係るハッシュ値（以下「ハッシュ値」といいます。）がFFRIのサーバーに送信されます。FFRIはハッシュ値を用いて前項の判定を行い、判定結果が出た場合、本機能の対象ユーザーに対し判

ハッシュ値に関するその他の利用目的は後記Vのとおりとします。

### III FFRI yarai Cloud

FFRI yarai Cloud とは、当社が提供する本製品のクラウド上での使用形態のことをいいます。ユーザーは、本製品をクラウド上で使用することができます。

#### 1 FFRI yarai Cloud 利用時に収集される情報

FFRI yarai Cloud は本製品を当社がクラウド上で提供するため、ユーザーが本製品で管理することができる各種情報・ファイル（ユーザーのクライアント管理情報、インシデント管理情報、イベント管理情報、マルウェア、脆弱性攻撃として検出されたファイルなどを含みこれに限らない）はすべて当社側で閲覧できます。これらの情報に関するその他の利用目的は後記Vのとおりとします。

（新設）

定結果を送信します。ハッシュ値に関するその他の利用目的は後記VIのとおりとします。

### III FFRI yarai Cloud

FFRI yarai Cloud とは、F F R Iが提供する本製品のクラウド上での使用形態のことをいいます。ユーザーは、本製品をクラウド上で使用することができます。

#### 1 FFRI yarai Cloud 利用時に収集される情報

FFRI yarai Cloud は本製品を当社がクラウド上で提供するため、ユーザーが本製品で管理することができる各種情報・ファイル（ユーザーのクライアント管理情報、インシデント管理情報、イベント管理情報、マルウェア、脆弱性攻撃として検出されたファイルなどを含みこれに限らない）はすべて当社側で閲覧できます。これらの情報に関するその他の利用目的は後記VIのとおりとします。x

### IV ログ収集機能

F F R Iは、本製品よりログ収集コマンドを手動で配布することによりユーザーの情報を収集する「ログ収集機能」を利用して、サポートサービス等の提供に必要な情報の収集を行います。

#### 1 ログ収集機能の使用時に収集される情報

F F R Iは、ユーザーのシステム情報（システム、サービス、タスク、ネットワーク、ドライバー、インストールされているソフトウェアの情報など）、システムや本製品で管理している FFRI yarai のログ情報および設定情報、Microsoft Defender の情報、特殊フォルダの情報、ブラウザに蓄積された情報ならびにレジストリ情報等の各種情報を収集する場合があります。これらの情報に関するその他の利用目的は後記VIのとおりとします。

IV サポートサービス  
(記載省略)

1 サポートサービス時に収集される情報

FFRIは、サポートサービスを行うに当たり、上記I～IIIの情報に加え、ユーザーからユーザーのシステム情報(システム、サービス、タスク、ネットワーク、インストールされているソフトウェアの情報など)、システムや本製品のログ情報、本製品の設定情報などの各種情報を収集する場合があります。これらの情報に関するその他の利用目的は後記Vのとおりとします。

V 収集情報の利用目的

FFRIは、上記I～IVにより収集された情報を以下の用途のためにいつでも閲覧、利用できるものとします。

- (1) 本製品のアップデート、メンテナンス等のユーザーサポートのため。
- (2) FFRI製品の機能・品質向上、開発等のため。
- (3) FFRIサービスの品質向上のため。
- (4) 検出されたマルウェアもしくは脆弱性攻撃に関する研究、統計データやマルウェア分析情報などの商用利用を含めた外部公開のため。
- (5) FFRIセキュリティ マネージド・サービス提供のため。

但し、外部公開については通常の第三者に識別可能な形式で第三者に対しユーザー属性情報を提供することはありません。

なお、FFRIは、上記I～IVにより収集された情報を必要かつ適切な安全管理措置を講じて管理するものとします。

VI 免責

V サポートサービス  
(現行どおり)

1 サポートサービス時に収集される情報

FFRIは、サポートサービスを行うに当たり、上記I～IVの情報に加え、ユーザーから本製品をインストールした環境のユーザーのシステム情報(システム、サービス、タスク、ネットワーク、ドライバー、インストールされているソフトウェアの情報など)、システムや本製品のログ情報、本製品の設定情報などの各種情報を収集する場合があります。これらの情報に関するその他の利用目的は後記VIのとおりとします。

VI 収集情報の利用目的

FFRIは、上記I～Vにより収集された情報を以下の用途のためにいつでも閲覧、利用できるものとします。

- (1) FFRI製品のアップデート、メンテナンス等のユーザーサポートのため。
  - (2) FFRI製品の機能・品質向上、開発等のため。
  - (3) FFRIサービスの品質向上のため。
  - (4) 検出されたマルウェアもしくは脆弱性攻撃に関する研究、統計データやマルウェア分析情報などの商用利用を含めた外部公開のため。
- (削除)

但し、外部公開については通常の第三者に識別可能な形式で第三者に対しユーザー属性情報を提供することはありません。

なお、FFRIは、上記I～Vにより収集された情報を必要かつ適切な安全管理措置を講じて管理するものとします。

VII 免責

マルウェア、脆弱性攻撃等が日々、高度化・複雑化しているため、F F R I は本設定および本機能が完全なものであることを対象ユーザーに保証することはできません。対象ユーザーは、本設定および本機能の利用によって対象ユーザーに損害が生じた場合も、F F R I が責任を負わないことに同意します。

VII 本製品により収集した情報についての照会  
(記載省略)

2022年7月25日 改定

マルウェア、脆弱性攻撃等が日々、高度化・複雑化しているため、F F R I は本設定および本機能が完全なものであることを対象ユーザー等に保証することはできません。対象ユーザー等は、本設定および本機能の利用によって対象ユーザー等に損害が生じた場合も、F F R I が責任を負わないことに同意します。

VIII 本製品により収集した情報についての照会  
(現行どおり)

2023年3月30日 改定